

令和7年度「防災と水環境」連続講演会

いちはやい感染症対策を可能にする 下水疫学の最前線

2026年 **1月6日** (火) **14:40-16:50**

北島 正章

東京大学大学院工学系研究科附属水環境工学研究センター 特任教授



下水疫学は、下水中に含まれるウイルスなどの病原体を検出し、地域の感染状況を把握する新しい学術分野です。個人の受診行動に左右されず、無症状者や未受診者も含めた“真の感染状況”を効率的に捉えられる点が特徴です。新型コロナ流行期には先行指標としての有用性が示され、社会的な注目が大きく高まりました。本講演では、下水疫学の歴史的背景や検出技術の発展、社会実装の具体例に加え、ポストコロナ社会での応用可能性について紹介します。

会場とライブ配信の2方法で実施します

会場 信州大学長野(工学)キャンパス

信州大学長野(工学)キャンパス(長野市若里4-17-1)

定員40名

会場参加者専用google formサイトにて講演会前日までに登録下さい

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc0bHuvUUAAGJExOv7y68jXwT5ao0BRrZTDq7Zl_nOIXFJ_8A/viewform?usp=previous



ウェビナー ZOOMウェビナー

定員500名

zoom参加登録サイトにて講演開始前までに事前登録下さい

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_LctZXCKYTK6cz8PcA-e9dw



主催: 信州大学工学部水環境・土木工学科/流域治水研究センター/
千曲川流域治水研究寄附講座(日本無線)

後援: 公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD: 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム【JSCE25-1582, 2.2単位】

建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ: 信州大学工学部水環境・土木工学科 教授 吉谷純一
yoshitani@shinshu-u.ac.jp

